

会議名	第2回全体会議
日時	平成18年8月28日(月) 9時～12時5分
場所	江南市役所 3階 第3委員会室
出席者	市民委員 宇野和明、宮川秀男、平松宏幸、加藤幸治、川崎良一、柴田 熙、工藤 亮、奥村 忠、小林慶太郎、大倉弘行
	市職員 大脇重雄、福田松久、石川勇男、岩田敏夫、河井照夫
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「基本構想たたき台」の検討経過について 2. 序論について 3. 基本構想について <ol style="list-style-type: none"> (1) 江南市をとりまく社会経済環境の変化 (2) 江南市の概要と資源の特徴 (3) 将来像 4. その他
資料	<ol style="list-style-type: none"> 1. SWOT分析について 2. 市のSWOT分析 3. 総合計画と戦略計画の違い 4. 基本構想たたき台(序論、基本構想) 5. 市民意向調査結果 6. 第4次江南市総合計画(概要版) 7. 第1回会議要旨 8. 市民会議(全体会議)スケジュール

◆ 会議結果 ◆

次の事項について説明・検討が行われ、各委員から活発な意見や質問が出されました。

1. 「基本構想たたき台」の検討経過について

● 検討経過について

江南市戦略計画の「基本構想たたき台」は、市民意向調査や市全体のSWOT分析の結果に基づき、市職員で組織する戦略計画策定会議・策定部会で検討を行い作成したとの説明がありました。

● SWOT分析について

SWOT分析とは、多くの民間企業で活用されている企業経営のビジョンや戦略を設定するための手法であり、その手法を活用して江南市戦略計画を策定するとの説明がありました。

● 総合計画と戦略計画の違い

展望(ビジョン)と数値目標を明確に提示すること、数値目標を設定し、進行管理が可能なことなど、戦略計画と従来の総合計画との違いの説明がありました。

2. 序論について

● 計画策定の趣旨、計画の枠組み及び計画の運用について、説明がありました。

● 現在の第4次総合計画の成果と達成状況、課題を示してほしいとの意見が出され、次回にその内容を入れた修正案が示されることとなりました。

● 一部修正することで、内容について承認されました。

3. 基本構想について

(1) 江南市をとりまく社会経済環境の変化

- 江南市をとりまく社会経済環境の変化として以下の7項目が挙げられ、その内容の説明がありました。
 - ・地方分権の進展
 - ・人口減少・少子高齢社会の到来
 - ・価値観やライフスタイルの多様化
 - ・市民の自治意識の高まり
 - ・安心、安全な生活環境へのニーズの高まり
 - ・起業の活発化・雇用形態の多様化
 - ・多様化する環境問題への対応
- 「人口減少・少子高齢社会の到来」の中で、出生率が低下し続けることが予想されるとあるが、今後、出生率が低下し続けることは考えにくいとの意見があり、適切な表現に訂正し、次回に示されることとなりました。
- 一部修正することで、内容について承認されました。

(2) 江南市の概要と資源の特徴

- 江南市の概要として「位置・地形」「沿革」の2項目が挙げられ、その内容の説明がありました。
- 江南市の潜在力となる資源(強み)として以下の5項目が挙げられ、その内容の説明がありました。
 - ・恵まれた地形、豊かな自然
 - ・大都市名古屋に近く便利な立地
 - ・豊かな歴史と文化
 - ・多くの協働パートナーの存在
 - ・市役所の構造改革の取り組み
- 江南市の課題となる資源(弱み)として以下の6項目が挙げられ、その内容の説明がありました。
 - ・不十分な社会資本整備
 - ・地域を活性化させる核となる産業の欠如
 - ・少子高齢社会に備えた環境整備が不十分
 - ・学びの機会・学んだことを還元する機会が不十分
 - ・厳しい財政状況
 - ・市民と市役所との間の情報発信・情報共有が不十分
- 他市と比べて優位なものが「江南市の潜在力となる資源(強み)」と言えるのであり、そのように記述すべきであるとの意見があり、今回「強み」としているものは、比較できるものは近隣市と、比較できないものは江南市の過去と比べて位置付けているとの説明がありました。
- 「多様化する環境問題への対応」の中に、環境問題の改善と行政改革のため、ISO14000の取得を掲げてほしいとの意見があり、江南市では環境問題の改善をエコアクションプランで、行政改革をNPMという手法で進めているとの説明がありました。
- 内容について原案どおり承認されました。

(3) 将来像

- 江南市の地域社会のしくみとして「だれもが主役、みんなで築く、みんなの郷土 ～地域の進むべき方向性を「共に考え」地域づくりを「共に担う」～」と、江南市の都市のすがたとして「豊かで暮らしやすい生活都市」が挙げられ、その内容の説明がありました。
- 江南市戦略計画策定の意義が、ニーズの変化に対し、限りある経営資源で対応していくため、「施策の選択と資源の集中」を図ることとしているので、戦略に優先順位をつけるべきとの意見があり、一方で基本構想では大きな視野で捉え、具体的な内容は基本計画で検討すべきとの意見もありました。
- 将来像については、次回も継続して検討することとなりました。

4. その他

- 配付した参考資料の紹介と、次回の会議の開催日時・場所の連絡がありました。

次回会議:第3回全体会議

開催日時:平成18年9月29日(金)午後1時30分～

開催場所:江南市役所 3階 第2委員会室